

令和6・7年度八代市教育委員会「ICT教育推進モデル校」委嘱
令和7年度熊本県教育委員会「くまもとGIGAスクールプロジェクト」指定校



八代市立金剛小学校研究発表会

研究主題

学び合い 磨き合い 高め合う集団の育成

～ICTの有効な活用を通して、考えを広げ、深める授業づくりの実践～

令和7年10月31日(金)



オリエンテーション

- 1 本校の概要・研究の過程
- 2 公開授業
- 3 日程・配付資料
- 4 諸連絡



1 本校の概要

学校教育目標

心を磨き、自ら考え、行動できる子供の育成



子供に身に付けさせたい力(目指す子供の姿)

主体的に学び続ける力(主体的に学び、最後まであきらめない子供)

自分を表現できる力(自分の思いを積極的に表現できる子供)

自他を大切にできる力(自分を大切にし、友達を思いやる子供)

金剛小の特徴

本校 (高植本町) 1年生から6年生 在籍

弥次分校(三江湖町) 1年生から3年生 在籍 4年生から本校へ通学

児童の実態

強み

思いやりのある児童

仲よく遊ぶ児童

弱み

深く考えて
判断すること

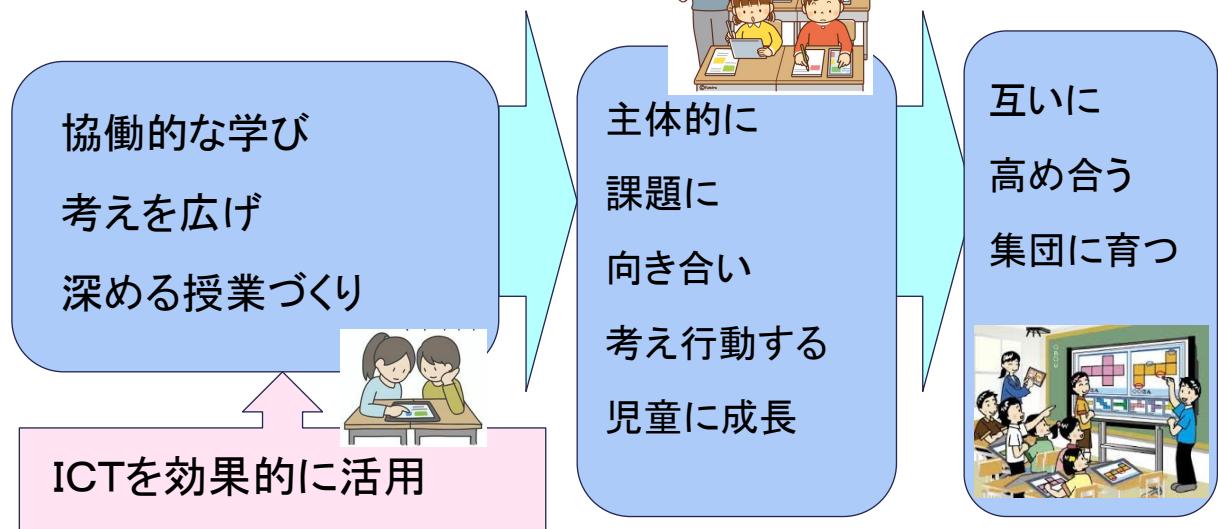
考えに自信が持てない
自己肯定感が低い

基礎学力の定着

言葉の使い方、読むこと

※全学調（R7）、県学調（R6）、実態調査アンケート（R7.4）、職員アンケート（R7.3）から

研究の仮説



4 研究の全体像

研究主題
学び合い 磨き合い 高め合う集団の育成

～ICTの有効な活用を通して、考え方広げ、深める授業つくりの実践～

児童が主体的に学ぶ
授業づくり

学びを支える
基盤づくり

校務改善と
客観的な実態把握

授業づくり
部会

授業づくり部会特
別支援教育

学びの
基盤づくり部会

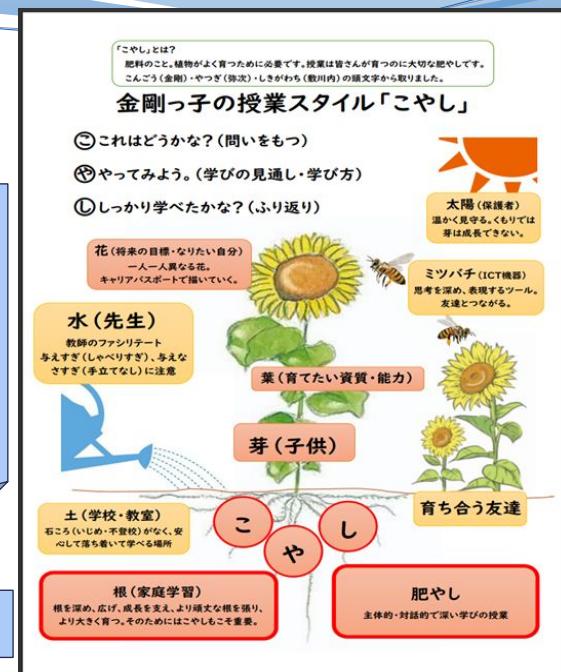
校務DX部会
(実態把握部)

部会の取り組み (1)授業づくり部会

金剛っ子の授業スタイル

- ②これはどうかな？(問い合わせ)
- ④やってみよう。(学びの見通し・学び方)
- ①しっかり学べたかな？(ふり返り)

八代市「授業改善ステップワン」の共通実践事項



金剛っ子の授業スタイル ICTの位置付け



つながるツール

- ◎思考を深める
- ◎表現する
- ◎家庭学習と授業をつなぐ



学びを共有するツール

- ◎「個別最適な学び」
- ◎「協働的な学び」

(2)授業づくり 特別支援教育部会

(1)知的障がいや発達障がいなど、障がい特性による学びにくさを補う活用

学びたいことを同じように学ぶことができるよう（合理的配慮・学びのUD化の観点から）

障がい特性や学習進度に応じた指導方法や教材等の柔軟な提供による効果的な学び

障がいのある子どもたちにとっての情報保障やコミュニケーションツールの獲得



(2)学習や生活を豊かにするための情報活用能力の育成

将来の自立と社会参加に向けてICTを活用して生活を豊かにできるように



(3)学びの基盤づくり部会

共通実践

学び方・学習規律
朝自習
タブレット操作技能

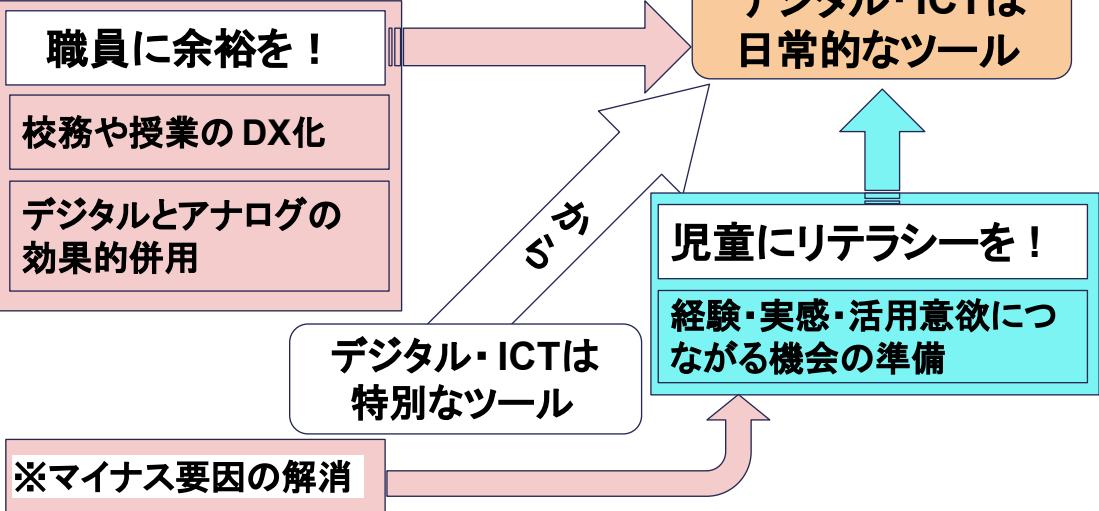
情報モラル 学習

学級づくり なかまづくり

家庭学習 家庭との連携

基本となる 学力

(4) 校務DX部(実態把握)部



校務DX



金剛小学校 ポータルサイト

様々なアプリサイトのリンクを張る

例えば・・・

- 一日、週、月の見通し
- 職員会議の議題 行事や取組
リアルタイムで修正→共有
- 共同作業が可能
- クラスルームなどの Google アプリ
がすぐ開ける。

時間差がなくなる
時間を生み出す
仕事の簡略化

2 本日の公開授業

学び合い 磨き合い 高め合う集団の育成

ICTの効果的な活用

他者参照ができる環境をつくる

教師自身の指導観の再構築

児童は互いの学び方や
考え方を参考にすることが
できる
(まねをしてもよい)

児童は学び方を
自分で選ぶこと
ができる

児童に学びを
委ねる

1年生 国語科「どんなおはなしができるかな」

児童は互いの学び方や考え方
を参考にすることができる
(まねをしてもよい)

学習の始めに前時の振り返りを共有することで前時までの学習を想起する。終わりにも全員の振り返りを公開することで友達の振り返りを確認できるようにする。

児童は学び方を
自分で選ぶことができる

話す活動では録画機能を活用することで、話した中から自分が必要な情報を選択できるようになる。
*録画・録音等の選択も児童自身が行う。

児童に学びを委ねる

教科書の挿絵を切り取り共有する。同じ場面の友達と話したり、違う場面の友達と読み合ったりして、多様な意見と出会い、想像を広げることができるようする。

5年生 社会科「未来をつくりだす工業生産『自動車の生産に励む人々』」

児童は互いの学び方や考えを参考にすることができる（まねをしてもよい）

GoogleスプレッドシートやCanvaを使い、授業ごとに自分でまとめたノートやシートを保存しておく
→いつでも自分の振り返りや他の児童のまとめ方を見たり、参考にしたりできるようにする。

児童は学び方を自分で選ぶことができる

学習の記録や教科書、資料集などを自由に使ったり、友達と意見交換をしたりして学び方を選択しながら、まとめシート（タブレット上または用紙のワークシート）に書きこむ。

児童に学びを委ねる

いつでも互いの学びが参考にできる環境を整える。
振り返りのスプレッドシートの中にキーワードを記入すると児童のセルの色が変わる。
→振り返りの質を高める。振り返りに自信をもつ。

3 本日の日程・配付資料

令和6・7年度八代市教育委員会「ICT教育推進モデル校」委託
令和7年度熊本県教育委員会「熊本GIGAスクールプロジェクト」指定校

八代市立金剛小学校研究発表会
令和7年10月31日（金）

①受付フォーム

②会場（本校・分校）案内図 および 駐車場案内

③本校5年生社会学習構想案

④分校1年生国語学習構想案

⑤授業についての質問・意見フォーム

⑥終了後アンケート

【参考資料・各資料スライド】
★オリエンテーション 研究概要・公開授業説明

★各部会研究の実際
★授業研究部
★授業研究部・特別支援部
★学習基盤部
★公務DX部（実態把握部）

【日程】
弥次分校会場
12：20～12：40 受付
12：40～12：55 オリエンテーション
13：05～13：50 公開授業
13：50～14：20 本校へ移動

【日程】
本校会場
12：30～13：00 受付
13：00～13：15 オリエンテーション
13：25～14：10 公開授業

14：20～15：00 分科会
15：15～16：40 全体会

授業研究会のながれ

1. 質疑応答の書きこみ(開始前にお願いします)
2. 開会
3. 関係者紹介
4. 自評・応答
5. 授業についての意見協議(グループごとに)
6. 助言者から
7. 閉会
8. 参加の先生方の意見集約(終了後フォームを活用して)

オリエンテーションの最後に

参加者のみなさん

これならやってみようかな・・・ためしてみようかな・・・
この使い方、ＩＣＴ授業サポーターに聞いてみよう！！

教師

- ・抵抗感→積極的に使用したい
- ・ICTを無理に使う→効果的に使う場面
- ・他者参照→個に応じたより深い学びに

児童

- ・自分の考えに自信をもてた
- ・書けなかったけど書けるようになった
- ・自分で決められるのは楽しい
- ・友達の考えを聞きたい知りたい

安心して学ぶことができる

学ぶことは楽しい 考えを広げる 考えが深まる 主体的に学ぶ